

【宿題回答】

(1) shisoku.c のプログラムは以下のとおり。

宿題がどうしてもできなかった人は, /homer/se/tea/rejohea8/lesson/shisoku.c にソースファイルがございますので, 040524 ディレクトリにコピーしてください。

コマンド : []

(2) コンパイルと実行

コマンド : [] []

(3) 余裕のある人は, 2つの整数を記入したファイル infile を emacs で作成して, 整数の入力を infile から入力して, プログラムを実行してみてください。

コマンド : []

=====プログラム始まり=====

```
#include <stdio.h>
main()
{
    int a, b, c, d, e, f;
    scanf("%d", &a);
    scanf("%d", &b);
    c=a+b;
    d=a-b;
    e=a*b;
    f=a/b;
    printf("a+b=%d\n", c);
    printf("a-b=%d\n", d);
    printf("a*b=%d\n", e);
    printf("a/b=%d\n", f);
}
```

=====プログラム終わり=====

【文字列の検索と置換】

(1) (1)/homer/se/tea/rejohea8/lesson/sample.txt を自分の 040531 ディレクトリにコピーしなさい。

(2) emacs エディタで開いて以下の作業をしなさい。文字列の検索と置換は RAINBOW ガイド 8 章を参照すること。

- A) 「Intel」の文字列を検索しなさい
- B) 「Celeron」の文字列を検索しなさい
- C) 「?」の文字列を「um」に置換しなさい。
- D) 「Processor」の文字列を「CPU」に置換しなさい。

【プロンプトの変更】

- (1) unix コマンドの入力で表示されている「#」はプロンプトといいます。このプロンプトを自分のユーザー名の入ったものに変更しなさい。(例：たとえば user ID が rejohea8 の時は 「rejohea8 %」と表示させる。) RAINBOW ガイド p. 35 で調べなさい。

コマンド : []

【エディタの置換機能を用いたプログラムの変更】

- (1) 先週の宿題の四則演算は、入力が整数でしか動作しません。これを小数でも動作するように変更しましょう。
- (2) shisoku.c を shisokuf.c という名前でにコピーしなさい。

コマンド : []

- (3) shisokuf.c を emacs で開いて、

- A) 検索コマンド(C-s)を使用して、%d が何箇所にあるか数えよ。
- B) 置換コマンド(M-x replace-string)を使用して、%d を%f に置換しなさい。
- C) 4行目の int を float に変更せよ。
- D) コンパイルおよび実行して、小数に対しても計算ができるようになったことを確認しなさい。

=====プログラム始まり=====

```
#include <stdio.h>
main()
{
    float a, b, c, d, e, f;
    scanf("%f", &a);
    scanf("%f", &b);
    c=a+b;
    d=a-b;
    e=a*b;
    f=a/b;
    printf("a+b=%f\n", c);
    printf("a-b=%f\n", d);
    printf("a*b=%f\n", e);
    printf("a/b=%f\n", f);
}
```

=====プログラム終わり=====

【日本語入力】

日本語の入力は、RAINBOW ガイド 8 章(p. 80)を参照してください。日本語変換に関して文節の変更は表 28 に記載されていますので覚えてください。

標準体重の計算プログラムを入力して実行してみましょう。